

ともに生きる… Live with すずか

地域の皆さんのお役に立ちたい情報誌

3.11東日本大震災 こころの支援活動を行いました

私たち鈴鹿厚生病院の医療チーム
(医師1名、看護師3名、事務員1名)
は、4月7日より6日間、東日本大震
災への「三重県心のケアチーム第5
班」として宮城県石巻市を訪れ、こ
ころの支援活動を行いました。



支援活動内容

現地では石巻市役所の保健師さん
からの指示に従い、市内ふたつの
地区の避難所や家庭を訪問して、
睡眠や気分、自律神経などに不調



石巻市役所。毎朝ここでミーティング
を行いました。



震災から約1カ月後の石巻市内の様子
です。1カ月経った当時でもこのよ
うな光景が至るところに見られまし
た。自然の脅威を感じました。

を感じる方への相談・支援や、必
要な場合には地域の医療機関につ
なげるなどの活動を行いました。3
月11日の震災発生からようやく1ヶ
月が経つという時期で、インフラの

復旧が不十分なだけでなく人的資
源や情報がたいへん不足する中、
現地の方々や全国各地から訪れた
他の支援チームとの連携がとても
大切であることを感じました。



被災者の避難場所となっている石巻
鹿妻小学校。毎日訪問し支援活動
を行いました。